

人の可能性を照らせ。



2024年3月13日
株式会社 QDレーザ

RETISSA ON HAND が東京都庭園美術館に試験導入されました

株式会社 QDレーザ(本社:神奈川県川崎市、代表取締役社長 菅原充 以下、「QDレーザ」)の網膜投影視覚支援機器「RETISSA ON HAND(レティッサ オンハンド)」が、東京都庭園美術館に試験導入されました。3月13日より、本館1階ウェルカムルームにて資料閲覧の際に無料でご利用いただけます。



【RETISSA ON HAND とは】

視力に影響されない網膜投影を手軽に利用できる手持ち型の視覚支援デバイス。遠近あらゆるものの”見えにくさ”をなくし、日常をより良いものを目指しています。

■製品サイト <https://retissa.biz/retissa-onhand>

【東京都庭園美術館について】

東京都庭園美術館は 1933 年に建設されたアール・デコ様式の日朝香宮邸とその空間をいかした展覧会、緑豊かな庭園を楽しむ美術館です。

■所在地:〒108-0071 東京都港区白金台 5-21-9

■開館時間:10:00~18:00(最終入館 17:30、閉館 18:00)

■本件に関するお知らせ:<https://www.teien-art-museum.ne.jp/news/240312/>

- * 機器の台数に限りがございます
- * 貸出は先着順、お一人様最大 2 時間までとなりますので、予めご了承ください
- * この取り組みは、クリエイティブ・ウェルビーイング・トーキョーの一環で実施しています。

* 『RETISSA ON HAND』は医療機器ではなく、特定の疾患の治療や補助、視力補正を意図するものではありません。見え方には個人差があるため、実機体験を推奨します。障がいのある部位・程度によっては映像の認識が難しい場合があります(網膜全体の機能が著しく低下している場合など)。

* 『RETISSA』および『ON HAND』は株式会社 QDレーザの登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 QDレーザ 視覚情報デバイス事業部

メール: vid-sales@qdlaser.com

以上